

# Morphology (歯牙形態の類似性)

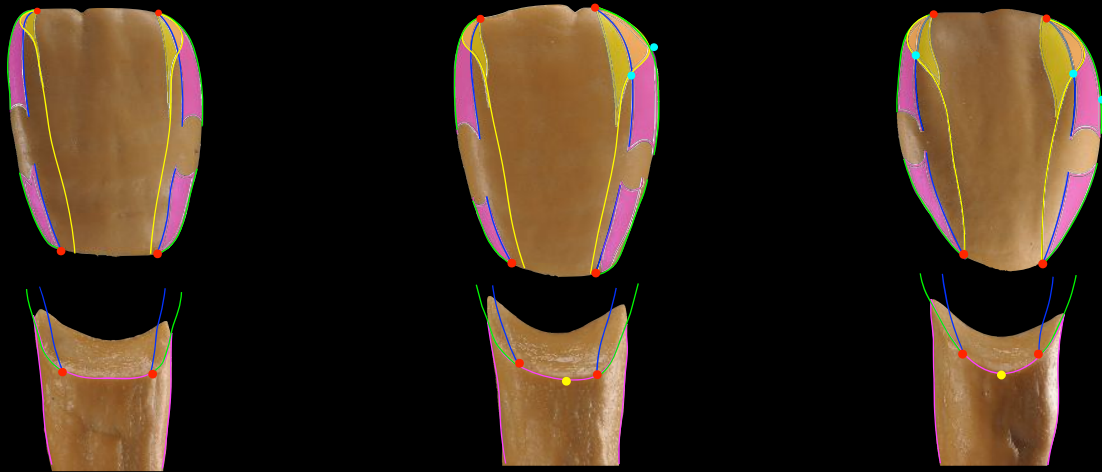
ZERO出版社より、片岡繁夫著、Morphology, 歯牙形態の類似性 を発刊することとなりました。

1993年にNature's Morphologyを出版（クインテッセンス出版社）し、基本三形態に関して解説しているが、円形、方形、尖形の大まかな外周形態の説明であり、2005年により出版したHarmony（クインテッセンス出版社）では、歯牙形態の観察は、各方向からの観察が必要であることを、イメージのみの解説で終わっている。

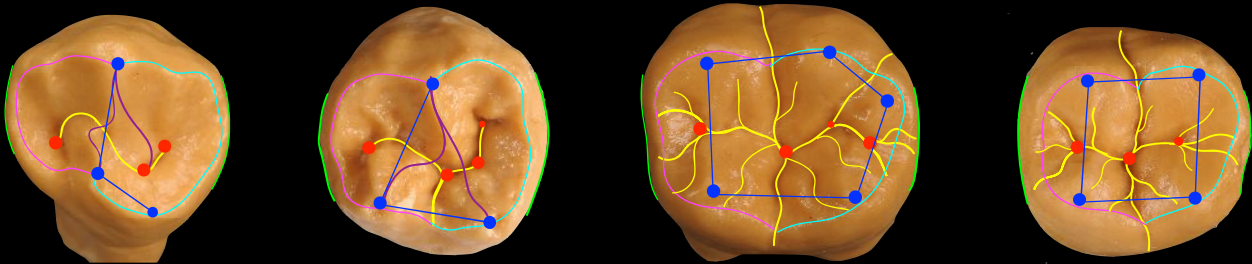
本書ではそれらをより詳しく、各形態の唇側正面観、隣接側方面観、切縁観の三方向よりの観察にて、基本三形態を形成する定義を解説している。

さらに、形態をなす定義ののっとり、様々な形態の表情は違えども、同じ形態に属することを解説する事ができた。臼歯においても、各歯牙において、咬合面観における、咬頭頂の位置、小過の位置、裂溝の走行に関しての、形態の類似性を解説している。

(有) ZERO publishing 片岡繁夫



基本三形態



臼歯咬合面形態

お求めは  
お出入りの歯科材料店様  
もしくは  
株式会社シエン社  
にお申込みください

2022年1月発行  
出版元：有限会社 ZERO publishing  
大阪市西区京町堀1-10-17大栄ビル5階  
ページ数：86ページ A4横サイズ  
定価：10,000円（本体9,091円+税10%）